

だんじょきょうどうさんかく

男女共同参画ってなあに？ part6



report

あいめっせ開館 10 周年記念事業

男女共同参画全国都市会議 in ひめじ



これからの男女共同参画

～男女で社会を支える仕組みづくり～

講師 京都大学大学院教授 伊藤 公雄さん



姫路市男女共同参画推進センター“あいめっせ”が開館10周年を迎えるのを記念して、昨年11月17日・18日に「第21回男女共同参画全国都市会議 in ひめじ」を開催しました。この会議は全国の行政担当者と市民の皆さんが集まり、男女共同参画について研究討議することで、より多くの皆さんに男女共同参画を知っていただくために開催しているものです。今回の会議では、男性学の研究で知られる伊藤公雄・京都大学大学院教授に、これからの男女共同参画についてお話しいただきました。

京都大学大学院文学研究科教授。“男らしさ”などユニークな男性問題の研究で知られる。男性学の視点から女性問題に関する政策策定にも関わっている。現在、姫路市男女共同参画プラン推進懇話会副会長。

伊藤教授の講演内容から一部をご紹介します

日本における男女共同参画の現状

昨年の3月におきた東日本大震災、それに続く福島第一原発の事故のニュースを、男女共同参画の観点から見ていて、不思議な気がしました。東京電力の幹部職員、経済産業省の原子力安全・保安院にだれ一人女性がいなかったからです。日本では防災や安全管理の分野に女性はほとんどいません。防災安全管理にもっと女性の視点を入れる必要があると思っています。防災だけではなく、日本社会のあらゆる分野で女性の意思決定、参加が遅れているのです。

日本でも1970年代以降、様々な人権問題に取り組んできましたが、なぜか女性の人権については置き去りにされてきた印象があります。かつて日本の女性の労働力率は世界でもトップクラスでした。しかし1970年代以降、日本社会の経済的な発展は、それまで男女で働かないと生活できなかった仕組みから、男性一人の稼ぎで豊かに暮らせる社会になり、その結果、女性が家事・育児を担う“主婦化”が進行していきました。1990年代からは熟年離婚や定年離婚といった問題も顕在化してきました。男性の長時間労働による夫婦間のコミュニケーション不足、男性の家庭不在が大きな原因だと思います。何かにつけ男だから、男のくせにといわれ頑張り続けた結果、家族とのコミュニケーションがうまくいかなくなるという男性たちの問題点も少しずつ明らかになってきています。

裏面もご覧ください

なぜ男女共同参画…

日本は少子高齢社会の真っただ中にいます。現役世代が減っていき、税金を納める人や社会保障を支える人が減り、一方で高齢者はどんどん増えていく。その結果、財政や経済は不安定化します。1970年代以降の日本の社会は、主に男性だけで支えられてきました。これを今後男女で支える社会に転換しないと社会がもたなくなっているのです。現在、日本でも欧米でも女性の参画が経済と社会を活性化させるというデータがいろいろな形で出されています。今、日本は不況で困っていますが、不況を乗り越え、社会を活性化させるためにも男女共同参画が必要ではないかと思えます。

防災・環境といったまちづくりにも男女共同参画の視点は重要です。少子高齢社会に対応したまちづくりを考えた際、女性たちの生活感覚、これまで生活面で時間の割合が高かった女性の視点をまちづくりに生かしていくということも大切になってくると思います。

1970年代以降、日本とは逆に諸外国では男女平等政策を推し進め、女性の意思決定、参画・参加が進んでいきました。日本が国際社会で名誉ある地位を求めるためにも、男女平等の達成は重要な要素になってくるのです。

男女共に社会を支えるしくみづくりを…

女性の社会参加を進めることはきわめて重要ですが、女性が過労死してしまうような社会をつくろうというわけではありません。男女共同参画社会を進めるのならば、ワーク・ライフ・バランス(※)が必要不可欠です。男女とも仕事をしながら社会参加もし、家庭や地域参加、あるいは自分づくりの時間が持てるような社会をつくっていくことが、これからは求められます。子どもの安定した成長にも男女共同参画が重要です。地域のおじいちゃん・おばあちゃんの育児支援も含めて、老若男女で家庭・地域を貫いた子育ての仕組みを作っていくことがこれからは必要になってきます。

※ワーク・ライフ・バランス・・・仕事と生活の調和

“あいめっせ”は
姫路城の南、
イーグレひめじ
の3Fです。



“あいめっせ”から
最初の一步を♪♪

“あいめっせ”でお待ちしています。

どなたでも、ぜひお越しください。

男女共同参画について、よくわからない、また疑問に思った方は、“あいめっせ”で一緒に学んでみませんか。“あいめっせ”では、男女共同参画

社会について学ぶための講座を開催したり、男女共同参画についての図書の貸し出しもしています。

発行／姫路市男女共同参画推進課

姫路市男女共同参画推進センター “あいめっせ”

〒670-0012 姫路市本町 68 番地 290 イーグレひめじ 3F

TEL(079)287-0803 FAX(079) 287-0805

ホームページ 男女共同参画推進課

あいめっせ

<http://www.city.himeji.lg.jp/2870803>

<http://www.city.himeji.lg.jp/i-messae/>

姫路市男女共同参画推進センター

あいめっせ
I-messae

Himeji City Gender Equality Promotion Center